



富士宮市立大宮小学校 学校だより

学校教育目標 いい笑顔 輝く瞳 光る汗

令和2年度 7月号

## 一人一人違うことは、すてきなこと

7月の『みんな仲よし集会』では、宮っ子委員会と深まる絆委員会が、「いじめゼロ」の学校にするためにどんな過ごし方ができるか話をしてくださいました。その後、それぞれのクラスで『なかよし宣言』を考え、実行に移しているところです。明るいいあいさつが飛び交い、ふわふわ言葉が溢れるみんな仲よしの大宮小学校になっていくことを願っています。

これは童謡詩人である金子みすゞさんの『わたしと小鳥とすずと』という詩です。知っている人もいるかと思います。私はどんなに頑張っても鳥のように空は飛べないですね。でも、小鳥は私みたいに早く走れないですね。鈴はきれいな音を出せるけど、わたしはたくさんの歌を知っています。『すずと、小鳥と、わたし、みんなちがって、みんないい！』

クラスのお友達を思い浮かべてください。走ることが得意な子もいれば、発表が得意な子もいます。お掃除を一生懸命頑張れる子もいるし、友達に優しい子もいます。どの子もよい面をたくさん持っています。いろんな友達がいるから楽しいですね。自分との違いを認め合いながら、友達のよいところをたくさん見付けていくと、自分の心も優しく豊かになります。自分では気が付かない自分のよいところを、友達に言ってもらえると嬉しいですね。みんなちがってみんないい！自分の得意なところやよさをもっともっと伸ばしていきましょう。

\*この詩は、90年ほど前の作品ですが、時代は移り変わっても、金子みすゞさんが伝えたいことは、今でも言えることです。

わたしと小鳥とすずと  
わたしが両手をひろげても、  
お空はちっとも飛べないが、  
とべる小鳥はわたしのよう  
とべる小鳥はわたしのよう  
地面をはやくは走れない。  
わたしがからだをゆすっても  
きれいな音はでないけど、  
あの鳴るすずはわたしのよう  
たくさんなうたは知らないよ。  
すずと、小鳥と、それからわたし、  
みんなちがって、みんないい。

金子みすゞ



**～大宮小の金曜日は English day～**

元気な「Good morning」が、聞こえる週末の朝。今年度から、外国語が教科になったこともあり、校内でも外国語に親しむ取り組みを行っています。昇降口の掲示板には、週替わりであいさつの言葉を中心に、楽しい掲示が見られます。来校の際には是非御覧ください。



### 〈お知らせ〉

令和2年度の運動会は、10月30日（金）に行うことを決定しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から密集、密接を避けられるよう、応援に関しては保護者の方に限定させていただくことにしました。大宮小学校を支えてくださる皆様には申し訳ありませんが、今年度に限り御了承いただきたいと思います。よろしくお願ひします。

## 『校章』に込められた思い・・・明治 44 年 7 月 7 日制定

昨年 10 月に大宮小創立 145 周年と令和元年を記念して、子供たちと教職員で人文字を描いて航空写真を撮りました。人文字では、大宮小学校の校章を描きました。この校章は、明治 44 年 7 月 7 日に制定されたものです。今から 110 年ほど前になります。学校のピロティ（下駄箱前の広場）の壁に、彫刻で作られた物が掲げられています。そこには、『大宮の頭に富士山を戴き、左右を鳳凰の翼で表し、まちの発展を願う意味が込められています。』という説明がされています。日本一の富士山。私たちは、『富士山を心に夢を持って生きる子』を目指しています。今にも飛び立ちそうな伝説の鳥である鳳凰の翼！大宮小学校の校章には、この大宮のまち（地域）の未来を担っていく子供たちである、大宮小の子への熱い思いが込められているのです。今、学校では、『岳麓洞の時間』（総合的な学習の時間）で、地域の人・もの・ことと関わり学習を進めることで、地域のよさを知り、学ぶことの楽しさや学ぶ意義を地域社会で実感できるようにしています。改めて、この校章に込められた思いを理解し、この歴史ある大宮小とこの地域で学ぶことに誇りを持って、これからも取り組んでいきたいと思ひます。



### ● とうとく 道徳コーナー

今月は 2 年生の道徳の実践を紹介します。

今回は、「学校、大すき」という主題のもと、よりよい学校生活について考えました。題材「わたしの学校」は、「学校には、いろいろな場所があり、様々な人が思いをもって生活していること」を考えることができる構成になっています。「学校のすてきなところ」について、みんな考えました。

学校にいる人は、どんな願いをもっているかな。

たのしくべんきょうしてほしい。



学校をきれいにしたい。

けがをしないようにすごしてほしい。



「先生たちは、みんなの笑顔のために頑張っていると思う。」という意見も聞かれ、とてもうれしい気持ちになりました。様々な人が、たくさんの願いをもって自分たちの生活を支えてくれていることに気づき、改めて、学校でみんなと一緒に学習することに喜びを感じることができたようです。

最後に、「あなたなら 1 年生に学校のどんなことを紹介するかな」と考えました。いくつか子供たちの考えを紹介します。

- ・保健室の先生は、ぐあいがわるいときにたすけてくれるよ。けがをしたときに手当をしてもらったよ。
- ・5・6年生が、うさぎのユウリくんのお世話をしているよ。ユウリくんはふわふわしていて、かわいいよ。
- ・図書室には、楽しい本がたくさんあるよ。ぼくのお気に入りの本をしょうかいしたいな。

